

「労働力調査」(総務省統計局所管)の東京都分について、平成24年10~12月期平均の集計結果を公表します。結果の概要は、次のとおりです。

東京都の完全失業率 4.2%

前年同期に比べ0.3ポイント低下した。

主な動き (図1、図2、表1、図6、統計表第2表<P10、P11>、参考表<P17>)

(労働力人口)

労働力人口は733万4千人で、前年同期に比べ4万5千人(0.6%)減少した。
男性は3万5千人(0.8%)、女性は1万人(0.3%)いずれも減少した。

(就業者数)

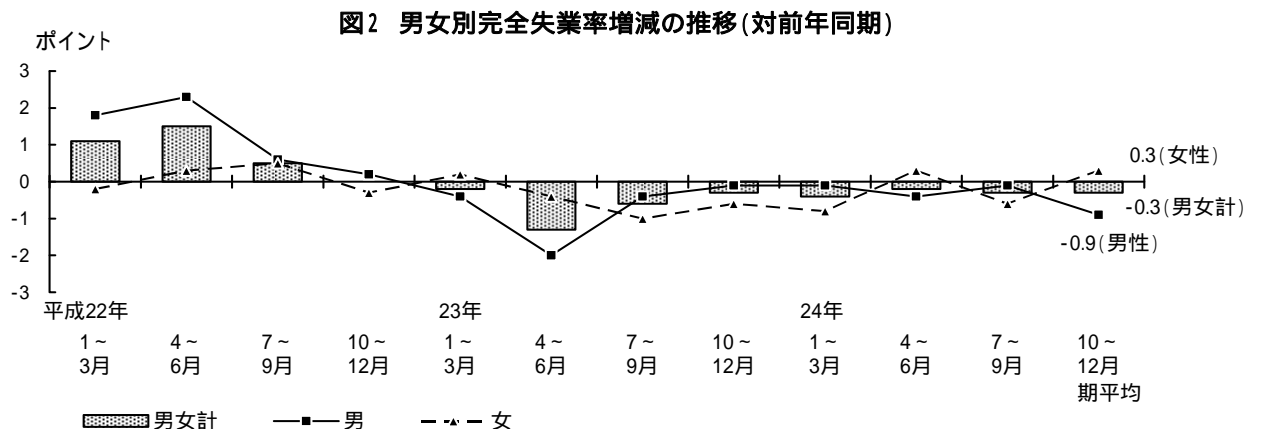
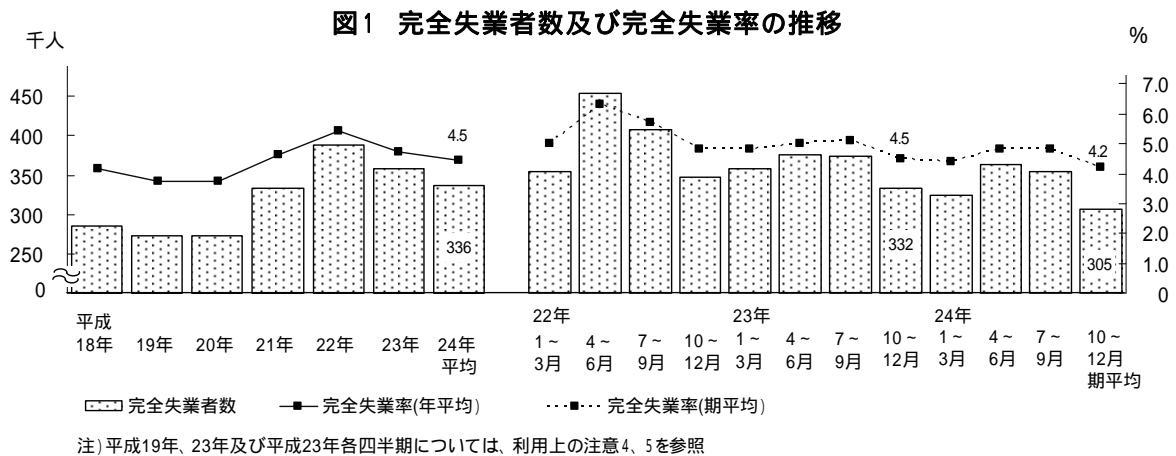
就業者数は702万9千人で、前年同期に比べ1万8千人(0.3%)減少した。
男性は2千人(0.0%)増加し、女性は2万人(0.7%)減少した。

(完全失業者数)

完全失業者数は30万5千人で、前年同期に比べ2万7千人(8.1%)減少した。
男性は3万7千人(17.6%)減少し、女性は1万人(8.2%)増加した。

(完全失業率)

完全失業率は4.2%で、前年同期に比べ0.3ポイント低下した。
男性は4.0%、女性は4.3%で、前年同期に比べ男性は0.9ポイント低下し、女性は0.3ポイント上昇した。



1 労働力人口

労働力人口は733万4千人となり、前年同期と比べ4万5千人(0.6%)減少した。

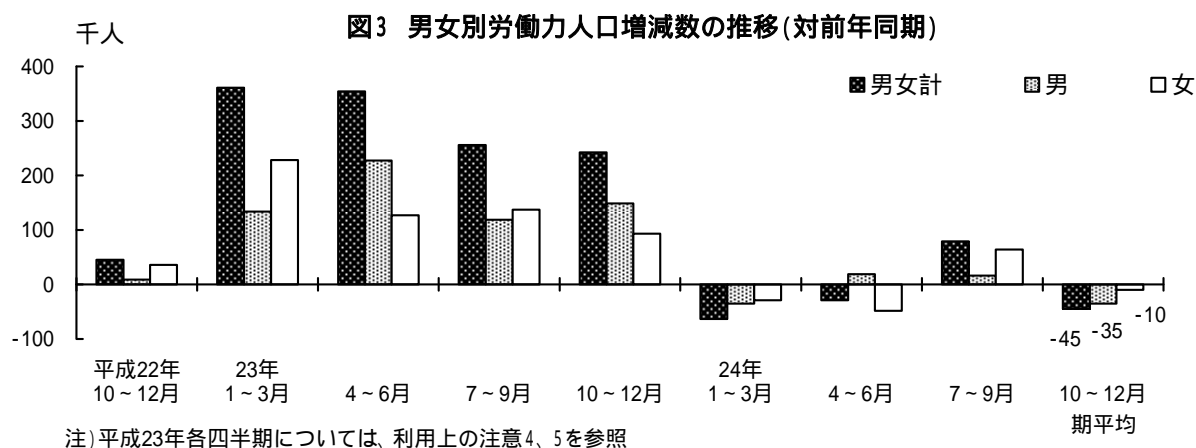
男女別にみると、男性は428万4千人、女性は305万人となり、前年同期に比べ男性は3万5千人(0.8%)、女性は1万人(0.3%)いずれも減少した。

一方、全国の労働力人口は6545万人となり、前年同期と比べ30万人(0.5%)減少した。

(表1、図3、統計表第2表<P10、P11>)

表1 就業状態別、男女別15歳以上人口 (単位 東京都(千人)、全国(万人)、%、ポイント)

就業状態等	男女計	男	女	対前年同期						
				増減数			増減率			
				男女計	男	女	男女計	男	女	
東京都 (千人)	15歳以上人口	11,744	5,773	5,971	47	16	31	0.4	0.3	0.5
	労働力人口	7,334	4,284	3,050	-45	-35	-10	-0.6	-0.8	-0.3
	就業者数	7,029	4,111	2,918	-18	2	-20	-0.3	0.0	-0.7
	完全失業者数	305	173	132	-27	-37	10	-8.1	-17.6	8.2
	非労働力人口	4,407	1,487	2,920	90	50	39	2.1	3.5	1.4
	完全失業率	4.2	4.0	4.3	-0.3	-0.9	0.3			
全国 (万人)	15歳以上人口	11,097	5,354	5,743	-10	-8	-3	-0.1	-0.1	-0.1
	労働力人口	6,545	3,774	2,771	-30	-33	3	-0.5	-0.9	0.1
	就業者数	6,282	3,614	2,668	-10	-16	5	-0.2	-0.4	0.2
	完全失業者数	263	161	102	-19	-16	-3	-6.7	-9.0	-2.9
	非労働力人口	4,549	1,578	2,970	18	25	-8	0.4	1.6	-0.3
	完全失業率	4.0	4.3	3.7	-0.3	-0.3	-0.1			



2 就業者

(1) 就業者数の推移

就業者数は702万9千人で前年同期に比べ1万8千人(0.3%)減少した。

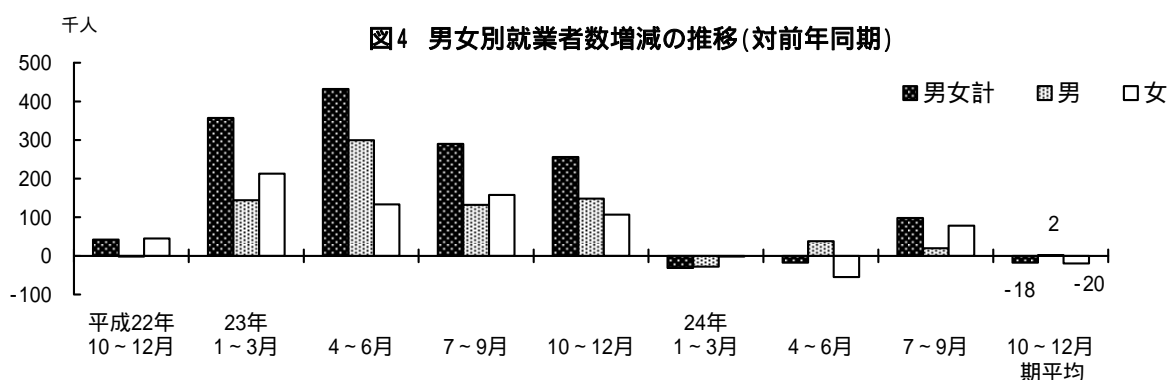
男女別にみると、男性は411万1千人、女性は291万8千人となり、前年同期に比べ男性は2千人(0.0%)増加し、女性は2万人(0.7%)減少した。

(表1、表2、図4、統計表第1表<P9>、第2表<P10、P11>)

表2 男女別就業者数の推移

(単位 千人)

期平均	就業者数			対前年同期増減数		
	男女計	男	女	男女計	男	女
平成22年10～12月	6,791	3,961	2,831	42	-2	45
平成23年1～3月	7,102	4,113	2,989	357	144	213
4～6月	7,153	4,195	2,958	432	299	133
7～9月	6,946	4,071	2,875	290	132	158
10～12月	7,047	4,109	2,938	256	148	107
平成24年1～3月	7,071	4,085	2,987	-31	-28	-2
4～6月	7,135	4,233	2,903	-18	38	-55
7～9月	7,044	4,091	2,953	98	20	78
10～12月	7,029	4,111	2,918	-18	2	-20



注)平成23年各四半期については、利用上の注意4、5を参照

(2) 雇用者数の推移

雇用者数は631万9千人となり、前年同期に比べ3万6千人(0.6%)減少した。

男女別にみると、男性は366万7千人、女性は265万2千人となり、前年同期に比べ男性は1万6千人(0.4%)、女性は2万人(0.7%)いずれも減少した。

(表3、統計表第1表<P9>、第3表<P12、P13>)

表3 男女別雇用者数の推移

(単位 千人)

期平均	雇用者数			対前年同期増減数		
	男女計	男	女	男女計	男	女
平成22年10～12月	6,030	3,501	2,529	50	4	46
平成23年1～3月	6,356	3,648	2,708	320	119	201
4～6月	6,383	3,721	2,661	426	273	152
7～9月	6,226	3,635	2,591	269	121	148
10～12月	6,355	3,683	2,672	325	182	143
平成24年1～3月	6,332	3,608	2,724	-24	-40	16
4～6月	6,442	3,783	2,659	59	62	-2
7～9月	6,339	3,656	2,683	113	21	92
10～12月	6,319	3,667	2,652	-36	-16	-20

(3) 企業の従業者規模別非農林業雇用者数

非農林業雇用者数全体では631万4千人となり、前年同期に比べ3万3千人(0.5%)減少した。

企業の従業者規模別で見ると、「1～29人」規模は前年同期に比べ14万9千人(8.3%)減少したが、「30～499人」規模は1万1千人(0.6%)、「500人以上」規模は5万8千人(2.8%)いずれも増加した。

(表4、統計表第1表<P9>、第6表<P16>)

表4 企業の従業者規模別非農林業雇用者数 (単位 千人、%)

規 模	非農林業雇用者数			対 前 年 同 期					
	男女計	男	女	増 減 数			増 減 率		
				男女計	男	女	男女計	男	女
総 数	6,314	3,663	2,651	-33	-14	-19	-0.5	-0.4	-0.7
1～29人	1,655	977	679	-149	-63	-85	-8.3	-6.1	-11.1
30～499人	1,983	1,119	865	11	18	-6	0.6	1.6	-0.7
500人以上	2,156	1,260	896	58	-19	77	2.8	-1.5	9.4

注) 総数には官公、従業者規模不詳を含んでいるため、内訳の合計とは一致しない。

(4) 主な産業別就業者数及び雇用者数

就業者数を前年同期と比較すると、増減数では「製造業」「金融業、保険業」など5業種で増加し、「情報通信業」「卸売業、小売業」など7業種で減少した。「建設業」については増減がなかった。

雇用者数を前年同期と比較すると、増減数では「製造業」「金融業、保険業」など5業種で増加し、「情報通信業」「卸売業、小売業」など8業種で減少した。

(表5、統計表第4表<P14>、第5表<P15>)

表5 主な産業別就業者数及び雇用者数 (単位 千人、%)

産 業	就 業 者 数			雇 用 者 数		
	実 数	対前年同期		実 数	対前年同期	
		増減数	増減率		増減数	増減率
建 設 業	436	0	0.0	364	-9	-2.4
製 造 業	794	35	4.6	762	37	5.1
情 報 通 信 業	593	-58	-8.9	562	-59	-9.5
運 輸 業 , 郵 便 業	339	-7	-2.0	307	-19	-5.8
卸 売 業 , 小 売 業	1,087	-56	-4.9	1,012	-39	-3.7
金 融 業 , 保 険 業	302	34	12.7	300	34	12.8
不 動 産 業 , 物 品 賃 貸 業	222	-9	-3.9	192	-11	-5.4
学 術 研 究 , 専 門 ・ 技 術 サ ー ビ ス 業	416	-13	-3.0	301	-13	-4.1
宿 泊 業 , 飲 食 サ ー ビ ス 業	498	7	1.4	435	15	3.6
生 活 関 連 サ ー ビ ス 業 , 娯 楽 業	280	-31	-10.0	221	-20	-8.3
教 育 , 学 習 支 援 業	348	-26	-7.0	314	-34	-9.8
医 療 , 福 祉	632	16	2.6	604	28	4.9
サ ー ビ ス 業 (他に分類されないもの)	646	2	0.3	596	1	0.2

3 完全失業者

(1) 完全失業者数の推移

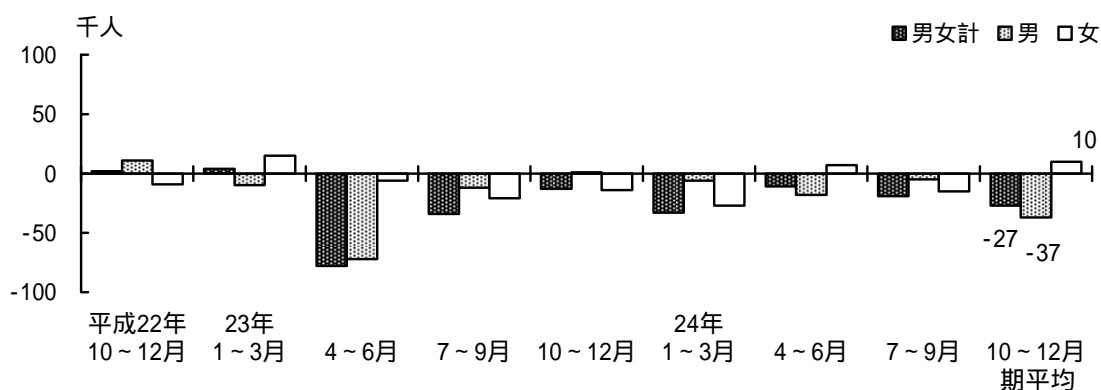
完全失業者数は30万5千人で、前年同期に比べ2万7千人(8.1%)減少した。男女別にみると、男性は前年同期に比べ3万7千人(17.6%)減少し、女性は1万人(8.2%)増加した。

(表1、表6、図1、図5、統計表第1表<P9>、第2表 P10、P11)

表6 男女別完全失業者数の推移 (単位 千人)

期平均	完全失業者数			対前年同期増減数		
	男女計	男	女	男女計	男	女
平成22年10～12月	345	209	136	2	11	-9
平成23年1～3月	356	213	144	4	-10	15
4～6月	373	220	153	-78	-72	-6
7～9月	372	215	158	-34	-12	-21
10～12月	332	210	122	-13	1	-14
平成24年1～3月	323	207	117	-33	-6	-27
4～6月	362	202	160	-11	-18	7
7～9月	353	210	143	-19	-5	-15
10～12月	305	173	132	-27	-37	10

図5 男女別完全失業者数増減の推移(対前年同期)



注)平成23年各四半期については、利用上の注意4、5を参照

(2) 完全失業率

完全失業率は4.2%となり、前年同期に比べ0.3ポイント低下した。男女別にみると、男性は4.0%、女性は4.3%であった。

年齢階級別、男女別にみると、最も高いのは、男性は「55～64歳」で5.3%、女性は「15～24歳」で6.9%となり、最も低いのは、男性は「25～34歳」で3.4%、女性は「65歳以上」で2.2%であった。

(表7、図1、統計表第1表<P9>)

表7 年齢階級別、男女別完全失業率 (単位 %、ポイント)

年齢	完全失業率			対前年同期増減数		
	男女計	男	女	男女計	男	女
総数	4.2	4.0	4.3	-0.3	-0.9	0.3
15～24歳	5.5	4.0	6.9	-2.8	-5.0	-0.7
25～34歳	3.8	3.4	4.3	-0.3	-1.7	1.5
35～44歳	4.6	4.2	5.3	0.3	0.0	1.0
45～54歳	3.8	3.6	3.9	-0.2	-0.1	-0.6
55～64歳	4.6	5.3	3.4	-1.0	-1.2	-0.9
65歳以上	3.2	3.8	2.2	1.0	1.0	1.0

(3) 完全失業率の全国、南関東との比較

東京都の完全失業率は4.2%となり、全国の完全失業率4.0%より0.2ポイント、南関東（埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県）の完全失業率4.1%より0.1ポイントいずれも高かった。

前年同期と比較すると、東京都、全国ともに0.3ポイント、南関東は0.2ポイントいずれも低下した。

(図6、統計表参考表<P17>)

図6 東京都と全国、南関東の完全失業率の推移

